

**震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術建築士事務所名簿
掲載申込書**

申込日： _____

(一財) 日本建築防災協会 殿

建築士事務所名： _____

開設者氏名： _____

下記の「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿掲載に係る了解事項」を了解するとともに、「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」への掲載および(一財)日本建築防災協会のホームページでの公開を下記名簿内容により希望いたします。

記

震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿掲載に係る了解事項

- | |
|--|
| ①「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」への掲載を希望する建築士事務所は、「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術者」を有していること |
| ②上記建築士事務所は、地震被災後に都道府県等が実施する被災住民に対する震災復旧のための住宅相談の依頼があった場合は、建築士事務所として協力する意思があること |
| ③上記住宅相談及び被災住民から依頼のあった震災建築物の被災度区分判定及び復旧の実施にあたっては、誠意をもって対応し、また的確に実施すること |
| ④「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」は、地震被災後の建築物の復旧活動実施の際に活用されること |
| ⑤この技術事務所名簿の有効期間は5年とする。(ただし、今回の受講者は令和10年3月31日までとする) |

名簿掲載内容

建築士事務所	事務所協会会員区分	
	事務所名	
	郵便番号	
	所在地	
	TEL	
	FAX	
	e-Mail	
判定・復旧技術者	氏名	
	建築士資格	
	講習修了構造	
連絡主管者 緊急連絡先	氏名	
	TEL	

注1) 判定・復旧技術者氏名等の欄は、この用紙で足りない場合は、別紙に追記してください。

講習修了構造は、全構造の講習会の受講修了者か木造のみの講習会の受講修了者かいずれかに○印をつけてください。

ただし、木造建築士の場合は全構造を受講されていても「木造」に○印をつけてください。

注2) 連絡主管者氏名・緊急連絡先の欄は、判定・復旧技術者が複数の場合に1名を選んで記入してください。

注3) この申込書の個人情報、技術事務所名簿の作成に使用し、技術事務所名簿は都道府県に送付し震後対策の住宅相談、被災度区分判定及び復旧の相談等の際に使用されます。

注4) この申込書は、事務所単位で記入してください。

* 「判定・復旧技術者」氏名は、技術者証発行を希望する所属建築士の氏名を記載ください。